

嗅覚障害

新知台耳鼻咽喉科

〒478-0064 知多市新知台二丁目4番30

TEL 0562-54-2700

● 原因

原因不明の場合も多くありますが、副鼻腔炎（ちくのう症）、アレルギー性鼻炎、鼻茸（鼻の中にできるポリープ）、かぜ、インフルエンザ、頭部外傷が主な原因となります。

はなたけ

● 嗅覚(におい)について

においは鼻の中のすべての場所で感知しているわけではなく、脳に近い鼻の上の方（嗅粘膜）でのみ感知しています。また、においがわからなくなると、味の感覚も鈍ってしまいます。



● 検査

- **内視鏡検査**：鼻の中を内視鏡カメラで詳細に観察します。
- **画像検査**：レントゲン検査や、場合によってはCT検査を行います。
- **アリナミン検査**：アリナミン液を注射して、ご自身の息からその成分のにおいを感じ取る検査です。その結果からにおいの回復の見込みを推測します。

● 当院での治療

- においの障害の原因となっている病気の治療を行います。
- **ステロイド点鼻治療** 粘膜の炎症や腫れを抑える効果の大きいステロイドを点鼻します。
- ビタミン剤や神経代謝活性剤を内服します。

● 経過

アリナミン注射検査でにおいが感知できれば、改善の見込みがありますので、上記の治療を積極的に行います。治療期間が2～3ヶ月におよぶこともあるので、すぐに改善しなくても、あきらめずに治療を続けましょう。

★ 症状が急に変わることもあります。疑問な点や困った事がありましたら、なるべく早目におたずねください。

おだいじに
なさってください。

